

商品名 ベトノバルGクリーム0.12% 医薬品基本情報

薬効	2647 抗生物質及び副腎皮質ホルモン混合製剤	一般名	ベタメタゾン吉草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩クリーム
英名	Betnoval G	剤型	クリーム
薬価	27.70	規格	1g
メーカー	佐藤製薬	毒劇区分	

ベトノバルGクリーム0.12%の効能・効果

(乾癬、掌蹠膿疱症、脂漏性皮膚炎、進行性指掌角皮症、湿疹・皮膚炎群)の(結痂、湿潤、二次感染、びらん)、(外傷、熱傷、手術創)の二次感染

ベトノバルGクリーム0.12%の使用制限等

- ゲンタマイシン耐性菌又は非感性菌による皮膚感染、ウイルス皮膚感染症、疥癬、けじらみ、動物性皮膚疾患、スピロヘータ皮膚感染症、真菌皮膚感染症、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎、第2度深在性以上の熱傷、第2度深在性以上の凍傷、潰瘍くベーチェット病は除く、類薬で過敏症の既往歴

記載場所 使用上の注意

注意レベル 禁止

ベトノバルGクリーム0.12%の副作用等

- 眼圧亢進、緑内障、後嚢白内障
- 過敏症、皮膚刺激感、接触性皮膚炎、発疹、中心性漿液性網脈絡膜症、皮膚感染症、皮膚真菌症、皮膚カンジダ症、皮膚白癬、皮膚ウイルス感染症、ざ瘡様発疹、酒さ様皮膚炎、口囲皮膚炎、ほほに潮紅、口囲潮紅、丘疹、膿疱、毛細血管拡張、ステロイド皮膚、皮膚萎縮、紫斑、多毛、皮膚色素脱失、下垂体・副腎皮質系機能抑制、急性副腎皮質機能不全、腎障害、難聴
- 魚鱗癬様皮膚変化
- 感作されたことを示す兆候、そう痒、発赤、腫脹、丘疹、小水疱、全身投与した場合と同様な症状、発育障害

記載場所 重大な副作用

頻度 頻度不明

記載場所 その他の副作用

頻度 頻度不明

記載場所 その他の副作用

頻度 5%未満

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.